



ProQuest
RefWorks

Webベースの学術研究支援・マネジメントツール

学術情報・研究成果の収集と管理、共有、情報発信を支援するウェブサービス

株式会社サンメディア e-Port

〒164-0012 東京都中野区本町3-10-3 PORT91

TEL:03-3299-1575 FAX:03-3374-1410

E-mail: e-port@sunmedia.co.jp



ProQuest
RefWorks

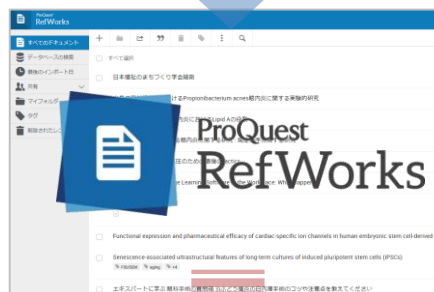
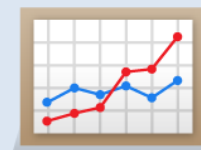
Webベースの学術研究支援・マネジメントツール

RefWorksとは

書誌情報



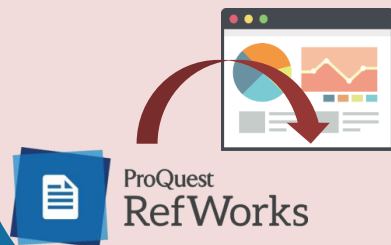
ウェブページの情報



どこからでも閲覧



ダイレクトリンク

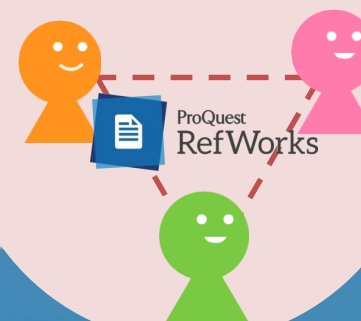


参考文献リスト作成



1. Matthaiou, C. & Papamich...
2. Wang, J. et al. Microglia (2017).
3. Wu, Y. B. et al. Diagn Med 17, 1 (2017).

情報の共有



Content Solutions Company

SUNMEDIA

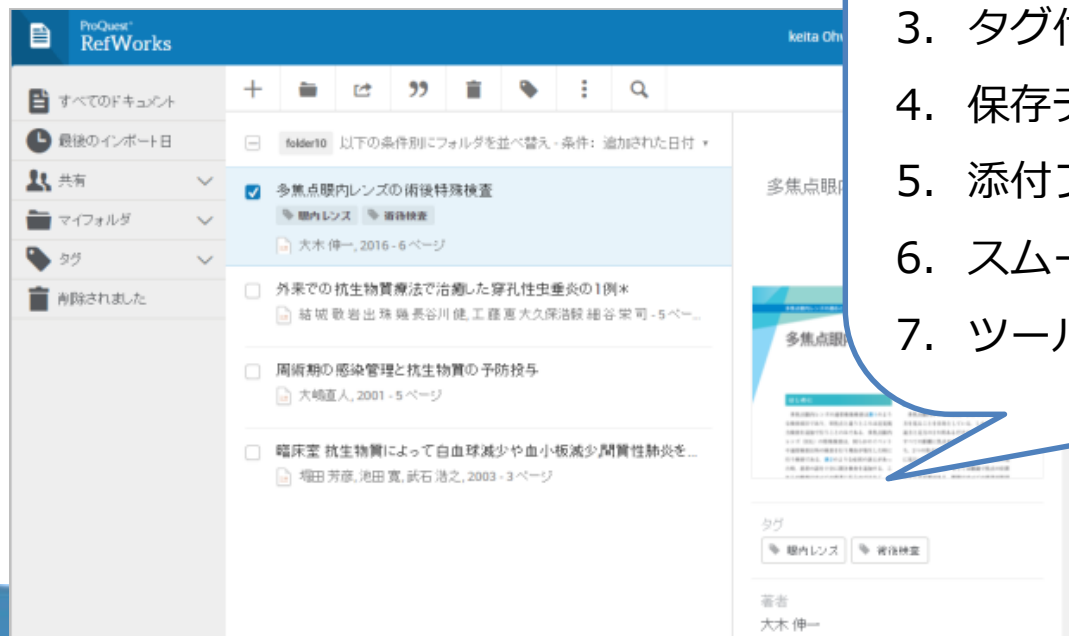


ProQuest

RefWorks 新RefWorksの追加機能

2016年末に新しいバージョンがリリースされました。これまでにない機能が追加され、より使いやすく進化しています。

1. ドラッグ&ドロップによる取り込み
 2. インターフェイスの改良
 3. タグ付け
 4. 保存データの容量は無制限
 5. 添付ファイルへのハイライト
 6. スムーズなレコード編集
 7. ツールの追加・改良
- など



ProQuest RefWorks ドラッグ&ドロップ

The screenshot displays the ProQuest RefWorks web interface. On the left, a sidebar contains navigation options: 'すべてのドキュメント' (All Documents), 'データベースの検索' (Search Databases), '最後のインポート日' (Last Import Date), and a list of folders including 'お気に入り' (Favorites), 'ダウンロード' (Downloads), 'デスクトップ' (Desktop), '最近表示した場所' (Recent Places), 'OneDrive', 'ライブラリ' (Library), 'ドキュメント' (Documents), 'ピクチャ' (Pictures), 'ビデオ' (Videos), and 'ミュージック' (Music). The main area shows a toolbar with icons for adding, deleting, and organizing documents. A large blue circle with a document icon and the text 'ここにファイルをドロップ または+アイコンを使用' (Drop files here or use the + icon) is overlaid on the interface. A red arrow points from a Windows file explorer window to the RefWorks interface. The file explorer window shows a folder named '論文' (Thesis) containing several PDF files. One of the PDF files is highlighted with a red circle and a red arrow pointing to the RefWorks interface. The text 'PDFファイルのドラッグ&ドロップによる本文と書誌の取り込み' (Importing full text and bibliographic information by dragging and dropping PDF files) is displayed in a blue box.

ProQuest RefWorks

Sunmedia Language (ja) ▼

すべてのドキュメント

データベースの検索

最後のインポート日

PDFファイルのドラッグ&ドロップによる本文と書誌の取り込み

ここにファイルをドロップ
または+アイコンを使用

論文

整理 ▼ ライブラリに追加 ▼ 共有 ▼ 新しいフォルダー

お気に入り

ダウンロード

デスクトップ

最近表示した場所

OneDrive

ライブラリ

ドキュメント

ピクチャ

ビデオ

ミュージック

PDF

アロマトーゼ阻害剤が著効した高度黄疸を...

抗癌剤誘発性心筋症に対して内科的治療が...

診断群分類データを用いた岩手県内のがん...

両側に認められた同時性入道粘液癌の1例

の照射部位別経時的変化

曜特集 甲状腺疾患のすべて) - (放射線と甲状腺)

甲状腺癌 (第1土曜特集 甲状腺疾患のすべて) - (放射線と甲状腺)

Content Solutions Company





ProQuest

RefWorks インターフェースの改良

The screenshot displays the ProQuest RefWorks web interface. On the left, a sidebar lists navigation options: 'すべてのドキュメント' (All Documents), 'データベースの検索' (Database Search), '最後のインポート日' (Last Import Date), '共有' (Share), 'マイフォルダ' (My Folders), 'タグ' (Tags), and '削除されたレコード' (Deleted Records). The main area shows a list of documents with checkboxes and tags. Overlaid on this are four blue callout boxes with white text:

- RefWorks上でいつでもどこでもPDFを閲覧
- タグによる柔軟なレコード管理
- 書誌情報も自動でインポート！
- 保存データの容量は無制限

On the right, a detailed view of a document is shown, enclosed in a red border. It includes a title '両側に認めた同時性乳腺粘液癌の1例.pdf', a 'タグ' (Tags) section with '眼内レンズ' and '術後検査', and a '添付' (Attachment) section with the same PDF file (544 KB). Other metadata includes '著者' (Author: 芳賀 信彦), '学術誌' (Journal: 総合リハビリテーション), and '出版日' (Publication Date: December 10, 2013).

Content Solutions Company





インポートした本文テキストを開いてみると…

The screenshot displays the RefWorks web interface. At the top, a toolbar includes icons for navigation, search, and document management. A red dashed circle highlights the comment icon (a speech bubble with an 'A'). A blue callout box with white text reads: "RefWorks上で本文ファイルにマーカーやコメントを挿入". Below this, the document text is visible, with a comment box overlaid on the right side. The comment box has a header "ユーザー名 2分前" and a text area containing: "プロバイダー提供のメタデータを使用して、専門のチームがナレッジベースの作成をしている". Below the text area is a button labeled "返信を作成...". The document text on the left includes sections like "2. Summonとは" and "2.1 Summonとは", with some text highlighted in yellow.

RefWorks上で本文ファイルにマーカーやコメントを挿入

ユーザー名 2分前

プロバイダー提供のメタデータを使用して、専門のチームがナレッジベースの作成をしている

返信を作成...

2. Summonとは

2.1 Summonとは

Summon は、Serials Solutions 社^[4] が開発した図書館向けの検索システムのことで、Google や Yahoo などの検索エンジンと同様に、データをあらかじめハーベストしインデックスすることで検索の速度や精度を上げる手法を使っている。

「summon」は英語で、なにかの目的のためには、召喚、初集する、という意味を持つ。

前章で記載したように Summon の最大の特徴の一つは、図書館が契約している電子リソースのメタデータを最初から搭載していることであるが、そのデータは個別の図書館がデータを提出したものではなく、Summon に協力する出版社やデータベース製作者のメタデータをクロールリングによってハーベストすることによって実現している。クロールは、24 時間に 1 回のタイミングで行われており、常に最新のコンテンツや情報を検索することが出来る。



ProQuest

RefWorks Save to RefWorks

<http://naid/1300047>

Save to RefWorks

大学図書館

**WEB上の書誌情報をRefWorksに簡単に保存。
サイドバーによるスムーズなレコード編集が可能。**

**Legacy RefWorksで提供していた
RefGrab-Itでは非対応の日本語データも
取り込めるようになっています。**

参考文献の種類
学術誌記事

☐ このウェブページのコンテンツを保存

タイトル
乳癌術後17年の経過後にNumb Chin Syndromeを発見された下顎骨乳癌転移の1例

タグ
転移性乳癌 x ナムチンシンドローム x
ビスフォスフォネート x タグを追加

著者
喜多, 清太 緒方, 絹子 平嶋, 伸悟
高野, 雅代 岩本, 修 楠川, 仁悟 姓、名

学術誌
日本口腔科学会雑誌

出版日
2014

巻

RefWorksに保存

Content Solutions Company





ProQuest

RefWorks

参考文献リスト作成のための付属ツール

Write-N-Cite



Write-N-Cite for Googleドキュメント

含む企画作成へのアドバイスを行ったり、行政の保健福祉や地域の福祉にかかわる住民主体の機関、医療機関などの関係者が顔合わせを行い異常発見、個人情報の扱いに関するルールづくり[1]ができるようにするなど、住民が負担を過重にする[2]などするための支援が必要になると考えられる。また、地区担当保健師だけではなく自治体と担当する保健師が、上記の活動を支えることが可能になる方策を施策レベルで考案する[2]などなシフトが、地域全体での見守りに特に必要になると考えられる。

6. 結論

本研究の限界は2点ある。1点目は対象者の選定であり、本研究は地域への見守りに対する調査のうち、自由記載まで記入した者であることから、対象者の中でも特に地域への関心が高い者である。[4] 2点目はデータの収集方法であり、本研究では回答者は「町内会や地域の見守りにについてのあなたの考えを自由に記入して下さい」という設問に対して自由記載を行った。そのため、データは回答者からの一方向の意見であり、深い質問をすることができず、信用性の確認を住民に対して行うことができなかったが、共同研究者間の検討により信用性の確保に努めた。

参考文献

[1] 熊切 かれん: グローバリ化と移住: 「新一世」へのインタビューからの考察(修士論文要旨); 東京女子大学社会学年報, 6, 69-76 (2018)

[2] 日本福祉のまちづくり学会細則: 福祉のまちづくり研究, 9(1), App7 (2007)

[3] Coutinho D. P. R., de Campos Maciel J., Borges P. P.: Local development in the context of territoriality face to globalization; 2015 International Conference on Technologies for Sustainable Development (ICTSD), 1-4 (2015)

[4] Iqbal M.: Consumer Behaviour of Organic Food: A Developing Country Perspective; International Journal of Marketing and Business Communication, 4(4) (2015)

ワンクリックで引用記号・参考文献リストを挿入



Write-N-Cite for Wordも引き続きご利用可能です

Content Solutions Company

